

国際ロータリー第2620地区
第4分区分会ガバナー補佐
中村 光次 様

ガバナー補佐ごあいさつ

ご紹介いただきました、清水ロータリークラブの中村と申します。昨年10月末にご指名をいただきました。一番大きな仕事は牧田ガバナーの補佐をすることですが、分区分会という仕掛けの中で、一番何をしたらいいかと言うことを展開していく中で、前例のない今年18日に合同例会の形式でIMを行うこととなりました。



今後も新しい仕掛けをしていきたいと考えております。
一年間よろしくお願いいたします。

2008-2009年度
見城 邦男 会長

会長方針

毎年ロータリークラブでは、RI会長が高らかにテーマを掲げて活動の中心に据えています。そして、その実現に向けて世界中のロータリアンが一年間活動しています。テーマは各クラブの活動の基礎となる重大なものです。

今年の李東建RI会長は「夢をかたちに」(Make Dreams Real)とテーマを掲げました。ロータリーソングの中に「奉仕の理想」という歌がありますが、この歌の如く理想を語り、その目標に向かって夢をかたちにすべく進んでいきたいと思ひます。

今年の夢はなんでしょうか。それは、各委員会の活動がどれも重要なものである事は言を俟たないのですが、当クラブの今年の夢は”会員増強をして仲間を増やす事”そして”国際奉仕”だと考えています。

我々ロータリアンの夢を大勢の人に語り、奉仕の心を伝えて私達の夢をかたちあるものにしていきましょう。
今年も会員全員仲良く、楽しく集うようにしていきましょう。1年間よろしくお願い致します。

2008-2009年度 クラブ計画及び目標①

■クラブ管理運営常任委員会 川村都孝委員長

出席、親睦活動、プログラム各委員の円滑な運営を行えるように監督調整していきます。
昨年度1年間やってきたCLPの理解をさらに深め、啓蒙していきたいと思ひます。

■プログラム委員会 望月威男委員長

会員同士がもっと理解し合えるような「テーブル卓話」を2ヶ月に1回位行う。新会員はもちろん、入会10年以上の会員にもやっていただく。これからの静岡を語る人を探し、卓話をしてもらう。

■出席委員会 望月徹委員長

各会員に出席の義務を理解してもらい、出席率の向上を目指す。やむを得ず自クラブに出席できなかった時にはメイクアップを奨励する。出席率が低迷した時には、その原因の解明と対策を行う。

■会場監督(SAA)委員会 柏木委員長

会長の方針に従って、楽しく秩序正しい例会運営を心掛けます。関係委員会と連携を図り、会場の設営・運営に配慮する。理事会・例会は禁煙とする。

■親睦活動委員会 高橋委員長

例会行事の参加しやすさと、会員間の対話づくりをもつて、会員の純増に寄与する。●クロスロード例会の増加●清水中央ロータリークラブとの合同例会の年2回開催、交換卓話の開催●日本平ロータリーとの合同例会の開催

■出席報告..... 望月 徹 委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回					—	名	
前 回					—	(名)	—
本 日	7/7	50名	41名	9名	85.4%	(名)	—